

職務履歴書 記入例

記入上の留意点

- ・原則として、数字は全角で記入してください。(枠に収まらない場合のみ半角可)
- ・プルダウン選択を除き、和暦については全角アルファベットで記入してください。(令和→R、平成→H、昭和→S)
- ・一部の項目については文字の大きさや最大文字数を設定しておりますので、枠に収まるように記載してください。

職務履歴書 (社会人経験者)		試験区分 総合土木	受験番号
(フリガナ) アカギ ハナコ		生 年 月 日	
氏名 赤城 花子		平成 元年 10月 28日 (令和7年4月1日現在 35歳)	
学歴 (高校入学以降)	学歴区分 (プルダウンから選択)	学部・学科・専攻等 (学校名は記入不要です)	在学期間 (年は和暦で記入)
	(最終学歴)	工学部 土木学科	H20年 4月 H24年 3月
	(その前)	普通科	H17年 4月 H20年 3月
	(その前)		年 月 ~ 年 月
	(その前)		年 月 ~ 年 月
<small>・職務経験は、就業期間・雇用形態等にかかわらず、勤務したものをすべて記入してください。(不足する場合は別紙様式により提出) ・雇用形態を「その他」とした場合は、()に具体的な雇用形態を記入してください。 ・週の勤務時間は、「30時間以上」「30時間未満」のいずれか該当する方を選択してください。 ・在職中の場合は、就業期間の欄の終期は未記入とし、本年7月31日までの期間を記入してください。 ※通算の欄は、「対象」「非対象」のうち該当する方を選択してください。(通算の対象となる職務経験については、受験案内「2 受験資格」を参照。週30時間以上の勤務を1年以上継続するなどの要件あり。)</small>			
勤務先 (所在市町村)	上段：雇用形態 下段：週の勤務時間 (プルダウンから選択)	職務内容・業績等 (具体的に)	就業期間 (和暦で記入)
(在職中又は直近の勤務先)	正規 () 30時間以上	現場監督としてプロジェクト管理、安全管理を担当。主に公共インフラの建設に従事しました。特に、大型公共施設のプロジェクトでは、工期短縮と無事故達成を実現し、会社から優秀現場監督として表彰されました。	R5年 5月10日 ~ 年 月 日 (期間 1年 3月)
(その前)	その他 (契約社員) 30時間以上	具体的に記入 ※最大文字数 (100字)	R4年 6月 1日 ~ R4年 9月30日 (期間 年 4月)
(その前)	その他 (パート) 30時間未満	具体的に記入 ※最大文字数 (100字)	R3年 4月 1日 ~ R4年 5月31日 (期間 1年 2月)
(その前)	正規 () 30時間以上	具体的に記入 ※最大文字数 (100字)	H24年 4月 1日 ~ H30年 3月31日 (期間 5年 0月)
就業期間中、連続1か月以上職務に従事していない期間 (産前産後休暇を除く。) ※該当がない場合は「なし」と記入			
休暇・休業・退職等の名称	期間 (始期及び終期) (和暦で記入)		備考
育児休業	H28年 4月 1日~ H29年 3月31日		
	年 月 日~ 年 月 日		
	年 月 日~ 年 月 日		
職務経験の通算期間 (通算の対象となる職務経験を通算したものの。詳細は受験案内を参照してください。)			6年 3月

受験番号欄は記入不要です。

職務経験を記入の際は、必ず受験案内又は裏面に記載の「職務経験に関する注意事項」を参照し、職務経験として通算の対象となるか確認してください。

R5.5.10~R6.7.31の期間は1年2月22日。1月未満の端数は15日以上は1月として換算するため、1年3月となる(14日未満は切り捨て)。

1年以上継続して勤務していないので通算の対象外。

週30時間以上勤務していないので通算の対象外。

H24.4.1~H30.3.31の期間は6年だが、育児休業期間(連続1か月以上勤務していない期間)が1年間あるため、期間の欄にはその期間を除いた「5年」を記入。連続1か月以上勤務しなかった期間は、下の欄にも記入する。

就業期間中に連続1か月以上勤務しなかった期間を記入する。(育児休業や病気休暇など) 該当がなければ「なし」と記入する。

上記の対象となる就業期間を足し上げて通算期間を記入する。

受験番号 []

氏名 [赤城 花子]

(2枚目)

2枚目にも氏名を忘れずに記入してください。
受験番号は記入不要です。

職務経験において、部下や後輩を指導・育成する上で苦勞した点や工夫した点について、具体的に書いてください。

自由に記入
※最大文字数 (300字)

改行も文字カウントに含まれますので、ご注意ください。(以下、同)

職務経験において、利害関係者(社内の他の部署、取引先、顧客等)との調整で苦勞した点や工夫した点について、具体的に書いてください。

自由に記入
※最大文字数 (300字)

職務経験

職務経験において、最も成果を挙げたことについて、具体的に書いてください。

勤務先名称: ○○建設

業務分野: 現場監督

自由に記入
※最大文字数 (300字)

これまで民間企業等で得た経験や能力を、県政のどのような分野で、どのように活かしたいのか具体的に書いてください。

自由に記入
※最大文字数 (300字)

・取得年月は、和暦で月まで記入してください。(日は不要)
・取得見込みの資格がある場合には「月」の後に「(見込)」と記入してください。

資格・免許等 (自動車運転免許及びアビリティ資格・免許等(外国語資格を含む)を記入してください。)

名称・種別	取得年月(和暦で記入)	資格・免許等の取扱機関
第一種普通自動車免許	H26年12月	○○公安委員会
○○○○○○	R6年11月(見込)	□□□□□□

この履歴書に記載したことは、事実と相違ありません。

令和 6年 7月19日

氏名 赤城 花子

群馬県人事委員会事務局

※ 職務経験に関する注意事項 (本年7月31日現在における民間企業等での職務経験が通算5年以上あることが受験要件です。)

- ① 本年7月31日までの期間において複数の職務経験がある場合には、通算することができます。ただし、通算できる職務経験は、会社員、団体職員、自営業者等として週30時間以上の勤務を1年以上継続して就業した経験のみです。
- ② 群馬県の職員であった期間は通算することができません。
群馬県の職員には、警察官や教員等が含まれます。また、会計年度任用職員や任期付職員、臨時的任用職員も含まれます。
- ③ 雇用期間が1年未満の場合であっても、継続して就業した後に雇用契約が更新され、同一の勤務に継続して従事した場合であって、更新前後の就業期間を合算して1年以上となる場合は、その期間を通算することができます。
- ④ 独立行政法人国際協力機構法に基づく国際貢献(青年海外協力隊又は日系社会青年海外協力隊として1年以上継続して活動した期間に限る。)は、職務経験に通算することができます。
- ⑤ 同一の期間に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職務経験のみを通算することができます。
- ⑥ 休暇・休業・休職等のため、1か月以上継続して職務に従事していない期間(産前産後休暇を除く。)は、職務経験に通算することができません。
- ⑦ 職務経験は、月単位で算定することとします。1月未満の期間が生じた場合、15日以上は1月として計算し、14日以下は切り捨てることとします。
- ⑧ 最終合格決定後、任命権者において、職歴証明書の提出を求めます。証明書により職務経験を確認できない場合は、採用される資格を失います。